

令和元年度 中途失聴・難聴者のための コミュニケーション教室

聞こえにくい人とのコミュニケーション手段とは？

聞こえを補う方法とは？
補聴器の役割とは？

家族に聞こえにくい人がいて、何度も聞かれると
何度も同じことを伝えることになる



人工内耳とはどういうものだろう

聞こえにくい人を理解したい

家族の団らんや友達との会話に入りにくい。
聞こえてくる音や言葉が途切れ途切れ。

聞こえに困っている方、聞こえにくい方がいる家族の方、また、支援をしている方を対象に耳の仕組みや聞こえを補うための方法（人工内耳、補聴器、手話、読話）などの基本的な知識について講座を実施するものです。

1. 講座内容 以下のとおりとなります。

| | 日 時 | 内 容 | 会 場 | 定員 |
|---|---------------------------------|--|--------------------------------------|-----|
| 1 | 令和2年 1月20日(月) 14:00~16:00 | 講義『聴覚障害者の制度について』 相模原市南障害福祉相談課職員 講義『地域での生活について』 土の会 土屋氏(仮) | 相模原市立 障害者支援センター 松が丘園 3階 研修室 | 30名 |
| 2 | 2月4日(火) 14:00~16:00 | 手話講座 『手話を学びましょう』 ～基本的な手話表現～ 講師：谷 千春先生 | | |
| 3 | 2月25日(火) 14:00~16:00 | | | |
| 4 | 3月3日(火) 14:00~16:00 | | | |

2. 対 象 者
- ・相模原市内にお住いの中途失聴・難聴者
 - ・聞こえについて困っている方
 - ・上記対象者の家族の方や支援者
 - ・聴覚障害の支援に興味のある方

3. 定 員 講座内容をご確認ください。

4. 申 込 方 法 下記、申込書に必要事項を記入いただき、郵送、FAX、持参で申込みをしてください。

5. 申 込 締 切 講座内容をご確認ください。

6. 申 込 先

<郵送の場合>
〒252-0223
相模原市中央区松が丘1-2 3-1
相模原市立障害者支援センター松が丘園
中途失聴・難聴者のための
コミュニケーション事業行き

<FAXの場合>
042-758-7070

7. 問 合 先 中途失聴・難聴者のための
コミュニケーション事業担当者あて
☎042-758-2121

中途失聴・難聴者のための
 コミュニケーション事業
 担当者宛て

～中途失聴・難聴者のためのコミュニケーション教室 申込書～
 FAX 042-758-7070

| | | |
|---------------|---|------------|
| 希望受講 内 容 | 第1回目 「聴覚障害者の制度について」「地域での生活について」 | |
| | 第2回目 手話講座① | 第4回目 手話講座③ |
| | 第3回目 手話講座② | |
| | *希望する受講内容の□の欄に○を付けて下さい。 *連続講座ではありません。(興味のある回のみに参加可能です) | |
| ふりがな | | |
| 氏 名 | | |
| 事業所(居住) 区域 | <input type="checkbox"/> 緑区 <input type="checkbox"/> 中央区 <input type="checkbox"/> 南区 *個人の方は、該当する居住区域に○を付けて下さい。 *事業所の方は、事業所のある区域に○を付けて下さい。 | |
| 参加区分 | <input type="checkbox"/> 中途失聴・難聴者 <input type="checkbox"/> 聞こえについて困っている方 <input type="checkbox"/> 家族 <input type="checkbox"/> 障害福祉サービス事業所等の職員 <input type="checkbox"/> 高齢者介護事業所等の職員 <input type="checkbox"/> 聴覚障害の支援に興味のある方 <input type="checkbox"/> その他 (_____) | |
| 連絡先 | 電話番号 | FAX番号 |
| その他 | 差支えがなければ、教室に申込みの動機をご記入ください。 | |